

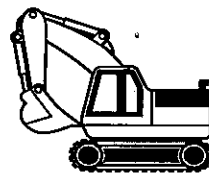
〈3月議会より〉 予算委員会 優先順位に異議あり!!

【大型土木から生活優先のまちづくり】

消費税が4月から8%に上がります。後で本当に措置が可能な
ました。しかし、消費税をもつて
社会保障を賄うまでの増収は望め
ません。平成15年に合併をした野
田市は、合併特例債をこれまでに
150億円以上発行しています。
しかし、東日本大震災の被災地で
あつた合併市は10年の延長が可能
となり野田市の発行限度額は
231億円あるため、残り約80
億円を使えるとして総合計画を変
更しました。

合併特例債は、その事業の7割
は後年度に交付税で措置されると
していますが、約3割は一般財源
を持ち出すわけで償還期間等を考
慮し、利子分を考えればさらに持
ち出しが増えます。

また、臨時財政対策債は平成13
年から発行されています。これは、
国はお金が足りないなら借金で
賄っておいていいよ、利子分も含
め後で交付税措置するから、とい
うものです。しかし、国の財政難
は、赤字国債を躊躇することなく
発行しているのが現状です。臨時
であつたはずが10年以上続いてい
ます。後で本当に措置が可能な
のか?信頼できませんか?
財政危機が叫ばれる中で、大型
土木工事は財政を圧迫してしま
います。これ以上問題を先送りす
ることは、将来に負担を強いること
になります。



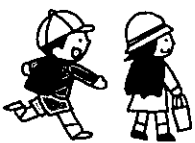
野田市でも清水
公園のトンネル道
路は本当に必要な
だったのかと、市
民から疑問の声が
あがつていきます。一度大きなイン
フラ(道路や水道などの社会基盤)
を構築すると、その後の維持管理
も含めた費用は建設費の3割かか
ると言われています。確かに「あつ
たらいいなあ、便利になる」のイ
ンフラは、言い出したらきりがあ
りません。

現在、東武野田線で単線の高架
事業が進んでいます。この事業に
ついても、線路が市内を分断して
いるため高架事業により一体化す
ると市長は言いますが、もっと生
活に密着した道路の補修などを優
先すべきです。

【法律でいじめは
なくせるか?】

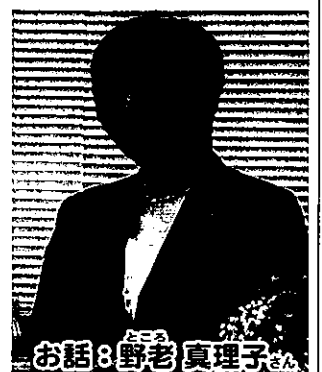
いじめ防止対策推進法を受けて、これに
関する条例をつくる自治体があります。野
田市でも条例をつくるべきだとの声を聞き
ます。法律や条例でいじめはなくせるので
しょうか?いじめ防止の活動を通して多く
の子どもたちの声を聞いてきた経験から言
えることは、一人一人の子どもの自尊感情
を育て、大人の関わり方が子どもものを引
き出すことの方が大事です。

条例でいじめ防止対策を講じるメリッ
トは、いじめ防止対策に予算措置しやすくな
ることだと思えます。その意味で、柏市で
は国に先んじて条例をつくり、どんなこと
に予算を使うのか期待していました。とこ
ろが、警察OBや退職した校長の配置を行
う人件費が計上されたと聞きてガッカリし
ました。いじめの加害者を指導するだけ
は、子どもたちの環境を守っていくこと
はできません。野田市で「学力向上」ばか
りを指摘する声が、逆に子どもたちの育ち
を委縮させ、さらに格差が生じるのではな
いかと危惧しています。それよりも、スク
ールソーシャルワーカーのよ
うな専門家を配置して先生
との連携を行い、いじめの
環境を是正していくことを
提案しています。



講演会 「市民がつながるまちづくり」 報告 5/6

ゴールデンウィーク最終日に北部公民館で市民ネットワークが主催する講演会
を開催しました。講師は大網白里市で不動産会社を経営する野老真理子さん。
既に250を超える地域活動を行っており、市役所や商工会議所職員の視察や研
修が絶えない会社です。その活動内容は、清掃から生活困窮者の支援まで多岐に
わたり、一人一人の力量を高め、そのような人を増やしていくことが住みやすい
まちづくりにつながると話してくれました。



お話し 野老真理子